

平成25年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:水質(pg/L)
 地方公共団体:京都府
 調査地点:宮津港

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	41	8	25
[1-1] モノクロロビフェニル類	nd	0.4	1
[1-2] ジクロロビフェニル類	tr(3)	3	10
[1-3] トリクロロビフェニル類	tr(4)	2	7
[1-4] テトラクロロビフェニル類	5.2	0.3	1
[1-4-1] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (# 77)	nd	0.3	0.7
[1-4-2] コプラナー-PCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (# 81)	nd	0.1	0.2
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	8.2	0.8	2.5
[1-5-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (# 105)	0.37	0.08	0.21
[1-5-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 114)	nd	0.09	0.23
[1-5-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 118)	1.1	0.1	0.3
[1-5-4] コプラナー-PCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 123)	nd	0.1	0.3
[1-5-5] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 126)	nd	0.1	0.4
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	12	0.3	0.9
[1-6-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 156)	0.3	0.1	0.3
[1-6-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 157)	nd	0.08	0.20
[1-6-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 167)	nd	0.1	0.3
[1-6-4] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 169)	nd	0.1	0.3
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	7.0	0.4	1.2
[1-7-1] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (# 170)	0.9	0.2	0.6
[1-7-2] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 180)	2.1	0.2	0.6
[1-7-3] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 189)	nd	0.3	0.7
[1-8] オクタクロロビフェニル類	1.1	0.2	0.5
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.3	0.8
[1-10] デカクロロビフェニル	tr(0.08)	0.07	0.17
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	tr(6)	2	7
[7] クロルデン類	17	3	9
[7-1] cis-クロルデン	5.0	0.9	2.7
[7-2] trans-クロルデン	6	1	3
[7-3] オキシクロルデン	nd	0.4	0.9
[7-4] cis-ノナクロル	1.7	0.3	0.8
[7-5] trans-ノナクロル	4.4	0.6	1.5
[11] HCH類	95	5	18
[11-1] α-HCH	20	2	7
[11-2] β-HCH	68	2	7
[11-3] γ-HCH(別名:リンデン)	6.0	0.8	2.7
[11-4] δ-HCH	tr(1.0)	0.4	1.1
[17] ペンタクロロベンゼン	4	1	4
[20] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	nd	37	94

(注1) 検出下限値以上を検出とした。
 (注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。
 (注3) 「nd」は不検出を意味する。
 (注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。